



つくば市立栄小学校

さかえ小 ニュースレター

No.39

R7.10.21

One for all, all for one. ～一人はみんなのために みんなは一人のために～ 〔児童数〕 292 名

学校教育目標:認め合い、学び合い、自分で考え行動する児童の育成

ご協力ありがとうございました ～第2回奉仕作業～

18日(土)、第2回の奉仕作業が行われました。前回は上回る多くの保護者や高学年児童、そして地域の皆様に、早朝から参加いただきました。今年の夏は、猛暑のために外遊びができない日が続きました。季節も変わり、このきれいになった校庭で、子供たちが元気に駆け回る姿が楽しみです。



未来の科学者、大活躍！～つくば市サイエンスキッズリーグ～

18日(土)、5年生有志3名がつくば市サイエンスキッズリーグ2025 決勝リーグ(5・6年生の部)に参加しました。8月の予選リーグを突破した3名は、会場となった学園の森義務教育学校において課題実験等の実技競技に臨みました。与えられた難しい課題にも、これまでの様々な学びの経験を生かして、3人で連携しながら解決に結びつけました。興味・関心のその先に、大きな未来を感じました。



仲間とともに楽しい時間 ～学級対抗ビンゴ大会～

20日(月)、代表委員会の企画による児童集会が行われました。今回は、全児童から事前に集めた秋のキーワードをもとにした学級対抗ビンゴ大会です。代表委員から一つずつ発表されるキーワードに一喜一憂しながら、体育館が大きな歓声に包まれました。ビンゴになったクラスも、そうでなかったクラスも、仲間とともに楽しい時間を過ごすことができました。



かけがえのない命を救う ～5年 PUSH 講習～

21日(火)、5年生が、養護教諭の指導のもとで心肺蘇生法について学習しました。動画をもとに、命の大切さや救命に関わる場面での対応の仕方を確認した後は、胸骨圧迫の仕方や AED の使い方を実際に体験しました。心臓突然死は、自他を問わず、いつ、どこでも起こりえるものです。ここでの学びが、かけがえのない命を救うことや大切にすることにつながるはずです。

